

令和7年度 横浜市今宿地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>・希望ヶ丘東地区は、希望ヶ丘駅北側一帯の南斜面丘陵地を中心とした地域であり、何本もの谷戸筋が複雑な地形を構成し、戸建て住宅と集合住宅が混在しています。現在は約8,000世帯が暮らし、子育て中の世代の占める割合が多く、「みんなで築く生き生き活力のある街」をスローガンに、子どもから高齢者までいつでもみんなが「助けあい」「支えあい」「見守り」「ふれあい」、いつまでも安全に安心して暮らせる地域を目指しています。</p> <p>・二俣川ニュータウン地区は、区中西部に位置し、神奈川県警察運転免許センターと保土ヶ谷バイパスの間の丘陵地帯を開発して生まれたニュータウンと、その周辺の地区で構成され、開発から50年を経ています。現在は約5,000世帯が暮らし、その9割を戸建て住宅が占めています。少子高齢化が進んでいますが、「住んでよかったと思える街」をスローガンに、地域のつながりを大切にして、若い世代も巻き込みながら、幅広く顔の見える関係を築き、お互いを尊重し、気にかけてながら、自分らしくいきいき暮らしていけるまち、「ふるさと」と呼べるまちを目指しています。</p> <p>・コロナ禍では、ケアプラザの貸室や地域の活動が中止する事もありましたが、現在のケアプラザはそれぞれの地域が目指す姿の実現のために寄り添い、何をすべきか、どのような方法で行うのか、優先順位はどうかなどを住民の皆様と一緒に考え事業運営をしています。地域における各種会議（地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会等）や地域行事（今宿音楽祭、今宿ふれあい演芸会、二俣川ニュータウン福祉祭等）等に参加し、常に地域の皆様や団体との顔の見える関係づくりを積極的に進めています。</p> <p>・地域やケアプラザを拠点として活動しているボランティア団体や活動団体は高齢化が進んでいます。そのような団体が活動を継続できるような支援や、新たな参加者の発掘へと繋がる自主事業を実施することを心がけていきます。</p> <p>・認知症の正しい理解促進のため、認知症サポーター養成講座や講演会等の開催による普及啓発に努め、認知症になっても、当事者や家族が安心して生活を送れるよう、地域や関係機関とのネットワーク構築を図ります。</p> <p>・高齢者のみならず、障害関係および子ども・子育てに関する幅広い相談にも対応しており、専門機関に的確につなぐ中継点の役割をケアプラザは担っています。</p> <p>・公共施設の職員として法令遵守に努め、業務に関わる最新の正確な情報を職員間で共有します。また常勤、非常勤を問わず、資質向上を図るため外部研修等に積極的に参加するとともに、外部研修で得た内容を職員間で共有し、業務に反映するように努めます。</p>		
新規	継続	—具体的な取組内容—
■	<input type="checkbox"/>	福祉・保健分野以外の活動団体、民間企業に福祉・保健への関心を向けるよう働きかけ、連携・協力の方策を検討します。
■	<input type="checkbox"/>	フレイル状態や要支援の方が気軽に利用しやすい場として、ケアプラザ入口近くの情報ラウンジにサロンを新設します。
<input type="checkbox"/>	■	保育園や幼稚園、障害支援施設等と連携した講座や教室、子育て世代に向けた事業を通して、ケアプラザの機能について様々な年代に向けた周知を図っていきます。
■	<input type="checkbox"/>	引き続きエンジョイ今宿にてエンジョイ親子ヨガを開催します。平日の参加が難しい親子や家族向けに、日曜日に新しい事業を開催します。
■	<input type="checkbox"/>	地域住民や団体、サロン等に向けて、認知症に関する講演会や認知症サポーター養成講座を、ICTを活用したり、近隣の介護施設等と連携・協力したりして開催します。また、認知症の当事者も参加しやすいサロン等をケアプラザから始めていきます。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

令和7年度 横浜市今宿地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	公共施設を管理・運営する職員として自覚を持ち、法令遵守に努め、相談対応などにおいて、公正・中立な立場で業務にあたります。そのために職員の行動基準を再確認するなど、常勤職員・非常勤職員にかかわらずOJTを基本に資質の向上に努めます。	他施設の事故事例や日々のヒヤリハットを職員全員で共有・活用するとともに、定例会等で注意喚起し、事故防止に努めます。また、個人情報を取り扱う責任の重さを自覚し、緊張感をもって仕事に取り組みます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が自ら設定した目標に向かって積極的に取り組んでいけるように、地域資源を活かした、実現可能なその人らしい予防サービス計画を作成していきます。	利用者本人が住み慣れた地域で、出来る限り自立したその人らしい生活が送れるように関係機関と連携し地域の社会資源を生かした居宅介護計画の作成をしていきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 通常の事業実施地域を超えて行う指定居宅介護支援時に要した交通費は実費を徴収します。
職員体制	・管理者常勤1名 ・介護支援専門員:専任非常勤1名、兼任非常勤1名	・管理者兼介護支援専門員:常勤1名 ・介護支援専門員:常勤1名 ・介護支援専門員:兼任非常勤1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	安心安全を第一に、利用者様本人の意思やその人らしさを尊重したきめ細やかなサービス提供を目指していきます。他者との交流、社会生活への参加、閉じこもりの解消、介護者の負担軽減、身体機能の維持及び改善を目標にサービスを提供していきます。		
実施体制	【実施日数】 307日 【提供時間】 5時間5分 【定員】 45名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 屋食代: 880円 リハビリパンツ: 150円 尿取りパッド: 50円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	生活相談員3名(常勤) 看護師5名(非常勤) 介護職員10名(非常勤) 運転員8名(非常勤)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度 横浜市今宿地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,526,286	0	17,526,286	0	17,526,286	横浜市より
内 受領額	17,526,286		17,526,286		17,526,286	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	21,516,286	0	21,516,286	0	21,516,286	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,263,389	0	14,263,389	0	14,263,389	法人本部経費は含まれない。
内 本俸	9,800,000		9,800,000		9,800,000	
内 社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 手当計	120,000		120,000		120,000	
内 健康診断費	600,000		600,000		600,000	
内 勤労者福祉共済掛金	2,743,389		2,743,389		2,743,389	
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他			0		0	
事務費	640,000	0	640,000	0	640,000	法人本部経費は含まれない。
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
内 消耗品費	189,440		189,440		189,440	
内 会議開い費			0		0	
内 印刷製本費	130,000		130,000		130,000	
内 通信費	80,000		80,000		80,000	
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	10,560		10,560		10,560	
内 戻 其他			0		0	
内 備品購入費	40,000		40,000		40,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費			0		0	
内 振込手数料	20,000		20,000		20,000	
内 リース料			0		0	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	140,000	0	140,000	0	140,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他	140,000		140,000		140,000	
内 その他			0		0	
事業費	1,390,000	0	1,390,000	0	1,390,000	法人本部経費は含まれない。
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,390,000		1,390,000		1,390,000	
内 その他			0		0	
管理費	4,748,897	0	4,748,897	0	4,748,897	法人本部経費は含まれない。
内 光熱水費	4,448,897		4,448,897		4,448,897	
内 清掃費			0		0	
内 機械警備費			0		0	
内 設備保全費	0	0	0	0	0	
内 空調衛生設備保守			0		0	
内 消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他			0		0	
内 戻						
支出合計	21,516,286	0	21,516,286	0	21,516,286	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,390,000	0	1,390,000	0	1,390,000	
自主事業 収支	△ 1,390,000	0	△ 1,390,000	0	△ 1,390,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 横浜市今宿地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,645,459	0	31,645,459		31,645,459	横浜市より
内 受領額	31,645,459		31,645,459		31,645,459	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,180,396		6,180,396		6,180,396	横浜市より
内 受領額	6,364,396		6,364,396		6,364,396	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	38,009,855	0	38,009,855	0	38,009,855	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,885,855	0	33,885,855	0	33,885,855	法人本部経費は含まれない。
内 俸	25,500,000		25,500,000		25,500,000	
内 社会保険料	4,500,000		4,500,000		4,500,000	
内 手当計	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
内 健康診断費	30,000		30,000		30,000	
内 勤労者福祉共済掛金	855,855		855,855		855,855	
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他			0		0	
事務費	650,000	0	650,000	0	650,000	法人本部経費は含まれない。
内 旅費	10,000		10,000		10,000	
内 消耗品費	210,000		210,000		210,000	
内 会議時費用			0		0	
内 印刷製本費	81,000		81,000		81,000	
内 通信費	45,000		45,000		45,000	
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	
内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費			0		0	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料	30,000		30,000		30,000	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課						
内 事業所税						
内 消費税						
内 印紙税						
内 その他						
内 その他	263,440		263,440		263,440	
事業費	2,052,000	0	2,052,000	0	2,052,000	法人本部経費は含まれない。
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	926,000		926,000		926,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000		312,000		312,000	
内 その他			0		0	
管理費	1,296,000	0	1,296,000	0	1,296,000	法人本部経費は含まれない。
内 光熱水費	1,042,000		1,042,000		1,042,000	
内 清掃費			0		0	
内 機械設備費			0		0	
内 設備保全費	254,000	0	254,000	0	254,000	
内 空調衛生設備保守	254,000		254,000		254,000	
内 消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他			0		0	法人本部経費は含まれない。
支出合計	38,009,855	0	38,009,855	0	38,009,855	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,422,000	0	1,422,000	0	1,422,000
自主事業 収支	△ 1,422,000	0	△ 1,422,000	0	△ 1,422,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

施設名:横浜市今宿地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	24,000		24,000	14,200		14,200	90,350		90,350			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	820	0	820	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	820		820			0
	収入合計(A)	0	0	0	24,000	0	24,000	14,200	0	14,200	91,170	0	91,170	0	0	0
支出	人件費			0	4,450		4,450	10,550		10,550	48,500		48,500			0
	事務費			0	14,260		14,260	1,090		1,090	17,980		17,980			0
	事業費			0	140		140	180		180	16,510		16,510			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,020	0	1,020	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	20		20			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,000		1,000			0
	支出合計(B)	0	0	0	18,850	0	18,850	11,820	0	11,820	84,010	0	84,010	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	5,150	0	5,150	2,380	0	2,380	7,160	0	7,160	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
1	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	令和5年度	5：共催（1と3）	1：優先的に 取り組み	担い手の発掘・育成、ボランティア活動のきっかけづくり。さらにケアプラザでの活動を遠し地域への関心を高め、新しい人が関われる活動の場を提供する。	1：高齢者		よこはまシニアボランティアポイント事務局作成のテキストに沿った研修会。事業の概要、ボランティア活動の基礎知識について。4/22(火)。	0	0	0	0
2	歌って元気!!	令和5年度	3：生活支援 体制整備事 業	1：優先的に 取り組み	楽しく歌ってストレスの発散、脳の活性化、誤嚥対策、口腔環境の良化で介護予防に役立てる。	1：高齢者		地域在住の声楽家による指導で、季節の歌や懐かしのメロディーを歌う。毎月第3月曜日	0	0	0	0
3	今宿ほっとなごみサロン	令和7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	認知症の方を含む要支援、フレイル状態の方または、介護者の交流の場であると共に話し相手としてのボランティアの社会参加・活動の場を目的とする。	1：高齢者		ボランティアとの会話を楽しんだり、血圧計や体組成計を用いた健康チェックを行う。4月から毎月第2火曜・第4水曜日。	0	0	0	0
4	落語（今宿にぎわい笑）	令和5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	コロナ禍を経てケアプラザに来所することが遠のいている地域住民に向け、来館へのキッカケづくりと外出機会の確保、ケアプラザでのその他活動への周知・参加等に繋げる。	5：地域		アマチュア落語家による、落語やマジックショーの開催。5/17(土)、9/14(日)、1月(土日どちらか)。	0	0	0	0
5	今宿サマーフェスタ	平成14年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域住民に地域ケアプラザの周知を図ると共に、地区センターと複合館である強みを生かし、地域の住民との交流を図る。	5：地域		地区センターと共催で実施、地域の交流を深める施設のお祭りを開催。9/6(土)、9/7(日)。	0	0	0	0
6	一人暮らし高齢者のお楽しみ会	平成20年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	外出機会の少ない一人暮らし高齢者に交流や外出の場を提供すると共に、ジュニアボランティアとの多世代交流の場とする。	1：高齢者		第1部では参加者全員での歌唱とジュニアボランティアによる校歌の披露を行い、第2部ではビンゴゲームを行う。10/25(土)。	0	0	0	0
7	エンジョイ・親子ヨガ	令和6年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	親子で一緒に行うヨガを通して、親子の絆や愛情を深め合う。また、親同士の交流や情報交換、仲間づくりの場とする。	3：養育者及 び乳幼児		エンジョイ今宿n開催日に合わせ実施。0～3歳までの親子で60分程度のヨガを楽しみ、その後はエンジョイ今宿で交流の機会を30分程度もつ。5・6・7・8・9月、11・12・1・2・3月の第3火曜日。	0	0	0	0
8	ふれあい交流会	令和7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	近隣保育園との交流を目的に、高齢者と幼児が交流できる機会を通して世代間交流を図る。	5：地域		保育園園による太鼓等の披露と、高齢者による昔遊びの披露や実践。6/5(木)、10/31(木)、12/18(木)、3/25(水)。	0	0	0	0
9	スマホサロン	令和6年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	スマホの操作に不慣れな高齢者が安心してコミュニケーションや情報収集等を行えるようになる。また、参加者同士での交流や見守り等に繋げる。	1：高齢者		スマホ操作の困りごとにボランティアが相談にのる。毎週土曜日。	0	0	0	0
10	登録団体交流会	平成29年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	登録団体の横の繋がりをもっていただく。貸館ルールを再確認し、利用者さまからの意見も聞き、疑問や問題を解消する。	5：地域		各団体から活動報告。ケアプラザの貸館ルールの説明。利用者様からの質疑応答。10月頃予定。	0	0	0	0
11	親子で楽しく遊びながら英会話	令和7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	異なる文化や言語に触れながら、同じ地域に住む親子同士が交流や情報交換ができる場とする。	3：養育者及 び乳幼児		同じ地域に住む外国人を講師に迎え、英語の手遊びやボール遊び、歌、読み聞かせを行い、コミュニケーションを深める。5/11(日)・6/8(日)・7/6(日)、10/12(日)・11/9(日)・12/14(日)。	0	0	0	0
12	ボンボンモンスター作り	令和7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	近隣にある障がい者のステップの場「工房アリアレ」とケアプラザで活動中の編み物サークルの皆様が講師となり、ゆび編みをしながら地域がつながる機会とする。	4：子ども・青 少年		毛糸の手ざわりを楽しみながら、頭と指の体操になるゆび編みで可愛いボンボンモンスターを作る。7/22(火)。	0	0	0	0
13	初めてのボイストレーニング	令和7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	ボイストレーニングが初めての方を対象に、健康によいといわれる腹式呼吸を意識しながら、笑顔で大きな声で正しい発声を身につける。仲間づくりの場にも。	1：高齢者		主に高齢者を対象とし、発声練習を行い、朗読課題に挑戦する。きちんとした姿勢や滑舌も学ぶことでオーラルフレイル予防も期待できる。10/10(金)、11/14(金)、12/12(金)。	0	0	0	0
14	いまじゅく座禅会	令和7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	気軽に座禅を体験できる場を提供し、参加者のメンタルヘルスに寄与する。対象は限定しないが、ケアプラザを普段あまり利用しない30～50代をターゲットとし、ケアプラザについて知ってもらう機会とする。	5：地域		椅子座禅の基本とし、気軽に座禅を体験する。生活サイクルへの取り入れ方を知り、座禅に関する質疑応答の時間も設ける。10・11・12月第1日曜日予定。	0	0	0	0
15	エンディングノート活用講座	平成30年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	ケアプラザの役割の理解を深めると共に、各種制度や相談機関等について普及啓発を図り、自己決定権や権利行使の支援に繋げる。	1：高齢者		エンディングノートを書く前準備として終活・相続・成年後見を落着いて楽しく学ぶ。年1回。11月頃。	0	0	0	0
16	成年後見制度・相続・遺言の出張相談会	平成29年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	権利擁護事業の一環として、成年後見制度等の各種制度の普及啓発や地域住民の相談の掘り起こしを図る。	5：地域		成年後見制度・相続・遺言、その他法律問題について、司法書士による個別相談会を実施。4・6・8・10・12・2月の年6回。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
17	認知症サポーター養成講座	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症についての正しい知識や理解を深め、地域で認知症の見守りや支援に向けた取組に繋げる。	5: 地域		キャラバンメイトと協力しながらサポーター養成講座のテキストを使用した講座を開催。また、認知症に関連する情報提供を行う。年1回。11月頃。	0	0	0	0
18	世界アルツハイマー月間認知症講座	平成29年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	世界アルツハイマーデーに合わせ、認知症の正しい理解に向けた普及啓発活動。	5: 地域		認知症についての正しい知識や理解に向け、講師による講座の開催。9月に1回。	0	0	0	0
19	認知症の勉強会	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症についての正しい知識や対応を学ぶと共に参加者が想いを語る場を作りピア・カウンセリングを目的とする。	5: 地域		協力医や主任ケアマネジャーによる認知症についての講座と参加者による座談会形式の意見交換会を開催。4月、6月の2回。	0	0	0	0
20	R6大人の寺子屋1：今宿CP	平成28年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをし、継続して、介護予防活動を行う。	1: 高齢者		体操・口腔衛生・栄養講座。12月・1月開催。	0	0	0	0
21	R6大人の寺子屋2：今宿CP	平成28年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをし、継続して、介護予防活動を行う。	1: 高齢者		体操・認知症予防講座等。7・8・9・10・11月開催。	0	0	0	0
22	グループリーダー研修会	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	グループリーダーが介護予防や仲間で行う活動の大切さ、痛みを持っている方への運動療法を学び活動継続のモチベーションを上げる。	1: 高齢者		理学療法士による講演会。年1回。2月頃。	0	0	0	0